

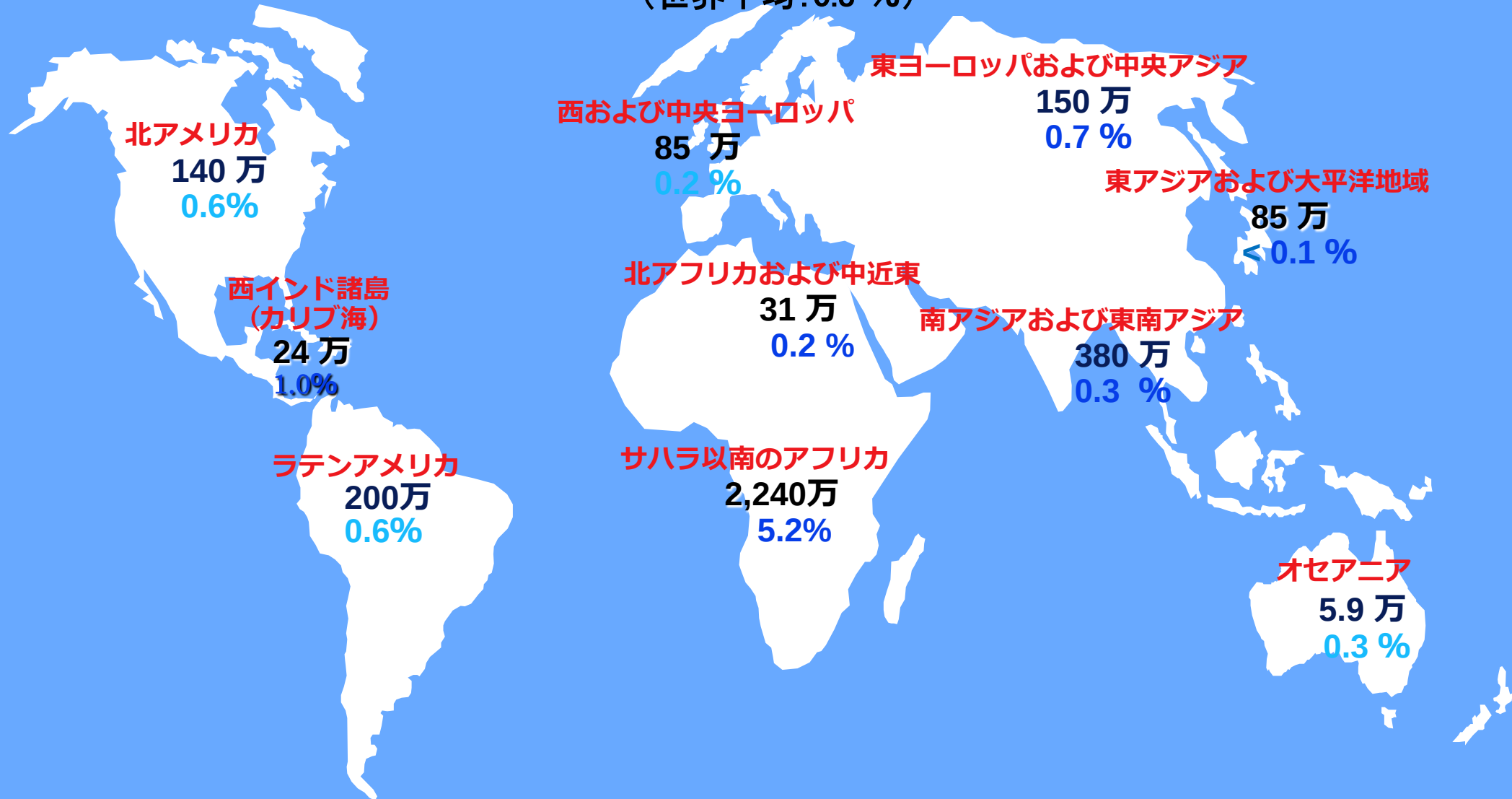
国際的な発生動向について

○国際的な発生動向についての研究班（厚生労働科学研究費補助金）

研 究 課 題 名	研 究 代 表 者 (所 属 機 関)	研 究 年 度
国内外のH I V感染症の流行動向 及びリスク関連情報の戦略的収集 と結合的分析に関する研究	木原 正博 (京都大学大学院)	平成21年度～23年度

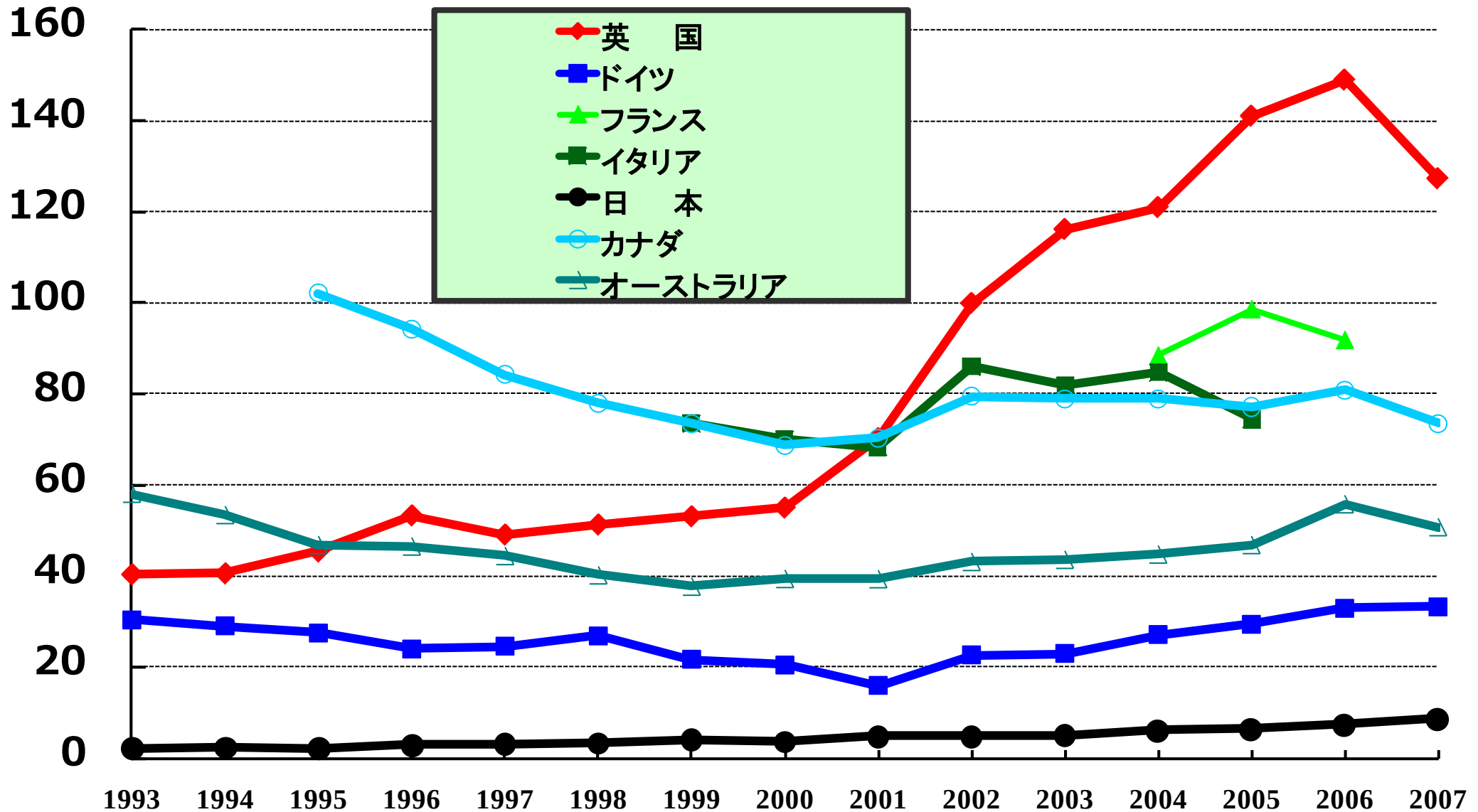
2008年末現在世界の地域別HIV感染者／生存AIDS患者数推定中央値
(世界総計:3,340 万人)

および 世界の地域別成人HIV有病(陽性)率推定中央値
(世界平均:0.8 %)



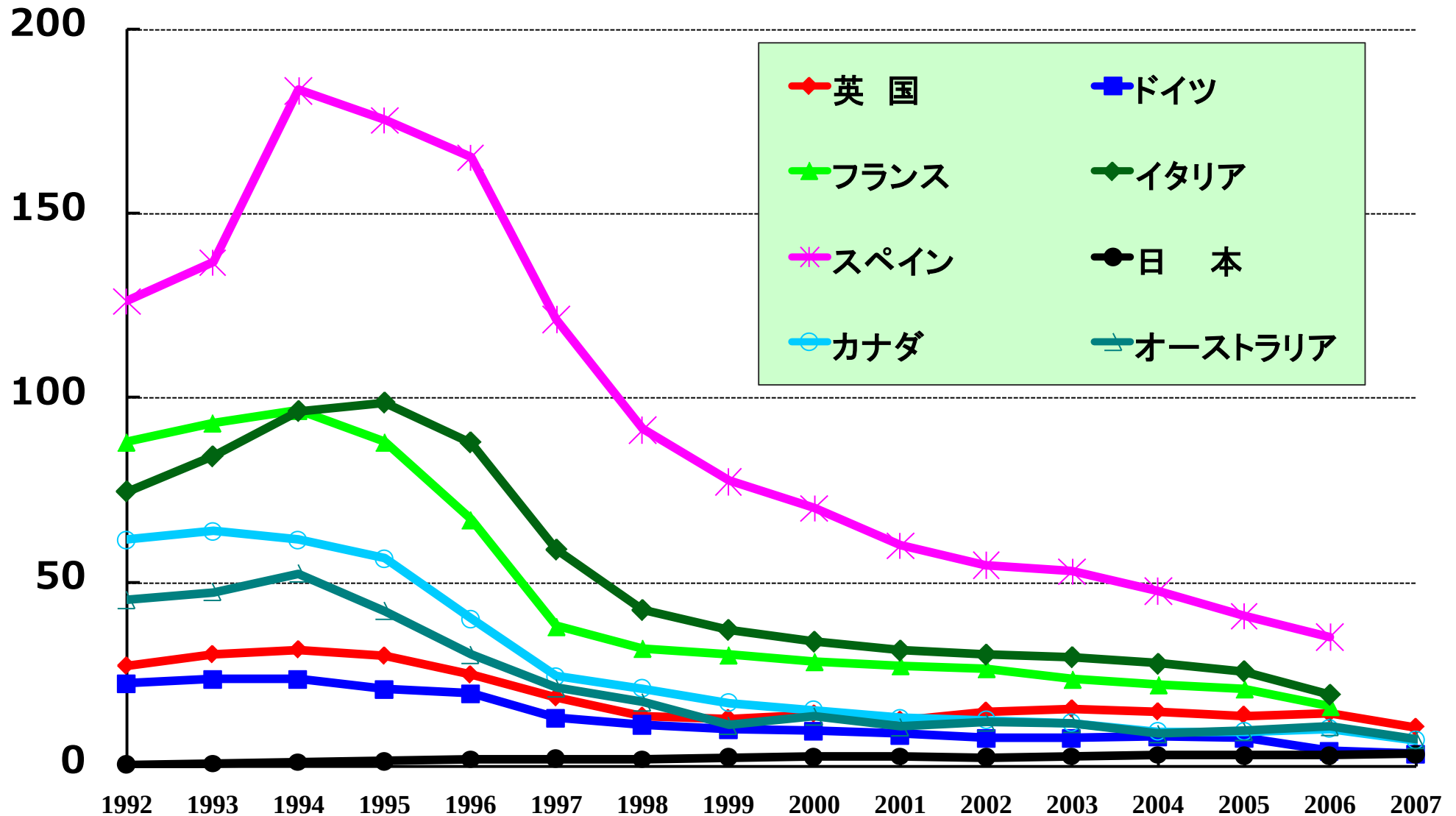
(UNAIDS/WHO推計)

先進諸国における人口100万人当たりのHIV感染者報告数



(出典) 先進諸国を中心とした海外におけるエイズ発生動向、調査体制、対策の分析
(厚生労働科学研究費補助金・主任研究者 鎌倉光宏 (慶應義塾大学大学院))

先進諸国における人口100万人当たりのAIDS患者報告数



(出典) 先進諸国を中心とした海外におけるエイズ発生動向、調査体制、対策の分析
(厚生労働科学研究費補助金・主任研究者 鎌倉光宏 (慶應義塾大学大学院))